

※カラー印刷or閲覧推奨

つじ式とは 一口で言うと、入力の猶予を延ばす技術であり、一つのボタンを2Fで2回押したことにできる技術のこと。
通常は一つのボタンを2回押すには最低でも3Fかかる。
また、必殺技は先行入力が効く場合が多いが、通常技は先行入力が効かない。
先行入力の効かない通常技を、最速で出すためには、ビタで目押しする必要がある。
その、目押しの猶予を1F延ばすことができる技術がつじ式である。

使いどころ ①目押しコンボに使う。つじ式を使った方が、使わないよりも目押しが繋がりがやすくなる。
(0フレ目押し、EXセビキャン後のコンボ、その他セットプレイ等)
②リバーサル効かない通常技での反撃がしやすくなる。
(ビタ押しじゃないと成立しない反撃等)

覚えること ボタンには『強K>強P>中K>中P>弱K>弱P』という優先順位があります。
通常技では、強Kが優先順位が一番高く、弱Pが一番低い。
たとえば、強Pと弱Pを同時に押すと、必ず強Pが出ます。
強Kと中Kを同時に押すと、必ず強Kが出ます。
それがボタンの優先順位です。

※立ち状態で、同じ強さのボタンは不可。なぜなら投げ、セービング、PAになるため。
(強K+強Pは、設定でPAを無しにすれば可能)

やり方 1. あるボタンを押す。たとえば強P。
このとき、強Pを押さえたままにしておきます。
2. 強Pを押しっぱなしのまま、1F後にそれ以外のボタンを押す。たとえば中P。
強Pと中Pを両方押さえた状態になっているはずです。
やり方は以上。

成否の確認 ↓強P+中Pのつじ式であれば、トレモのキーディスプレイがこうなったら成功。



↓こうなったら失敗。1Fのずらし押しになっていない。2F以上、間が空いている。



↓これも失敗。同時に押ししてしまっている。



成功のディスプレイでは、1F目に強Pを押し、2F目に強Pと中Pを同時押ししたことになる。
言いかえると、強Pを押したのは1回だけなのに、システム内部では2回押したことになる。
つまり、2F連続で入力することができたということである。

注意！！ 『優先順位の低いボタンと→優先順位の高いボタン』のつじ式は不可。

1F目に強P、2F目に強P+強Kのずらし押しは不可。(PAは設定していないものとしてください)

なぜなら、1F目に強P、2F目に強P+強Kを押すと、2F目は強Kが優先されてしまうため、
つじ式を使った目押しをするときに、強Pと強K、どちらの技が出るかわからなくなってしまいます。

要するに弱Pは優先順位が最も低いので、つじ式できません！！
(が、実はスタートボタンを使えばできます。あまり使うプレイヤーはいません)